

産学官の 橋わたしに向けて

Photo
REPORT
フォトレポート



第48回理事会，第28回評議員会



5月17日に第48回理事会，6月21日に第28回評議員会を開催しました。理事会では令和5年度事業報告および決算等について審議し，第28回評議員会ではその全てが承認されました。

第1回審査証明委員会

6月7日に令和6年度建設技術審査証明事業（下水道技術）第1回審査証明委員会（委員長：船水尚行北海道大学名誉教授）を開催しました。今年度の建設技術審査証明事業（下水道技術）に申請のあった下水道技術のうち，新規では6技術について審査されることとなりました。このほか，変更が20技術，更新が28技術あり，合計で54技術となりました。

新規技術の名称等については，本誌「インフォメーション」コーナーで紹介しています。



技術マニュアル活用講習会

6月27日に技術マニュアル活用講習会をウェビナー方式で開催しました。

本講習会は、民間企業と共同で研究した新技術を紹介するものです。新技術を採用する上で、その内容をより深くご理解いただき、有効に活用しやすいよう、研究担当者がパワーポイントを用いて説明を行いました。

開催プログラムは右図の通りで、研究第一部から3件、研究第二部から1件、資源循環研究部から2件、技術評価部から1件の合計7件について紹介しました。

なお、本講習会の動画は、本機構HPに掲載しました。当日ご参加いただけなかった皆さまは、こちらをご活用ください。

また、HPには昨年度までに実施してきた本講習会のバックナンバー動画も掲載していますので、ご興味のあるマニュアル・研究等がございましたらこの機会にぜひご視聴ください。

新技術の普及を目指す

令和6年度 技術マニュアル活用講習会プログラム

開催日時・会場 令和6年6月27日(木) 13:15～17:15
WEBを活用したオンライン講習会(Zoomウェビナー)

発表時間 (質疑応答5分を含む)	内 容	発 表 者
13:15 ~ 13:20	開会挨拶	理事長 塩路 勝久
13:20 ~ 14:00	アセットマネジメントの実践に向けた次世代型マンホール蓋技術マニュアル	研究第二部 研究員 廣兼 武
14:00 ~ 14:40	下水処理場における省エネ型送風機の導入促進に関する技術資料	資源循環研究部 研究員 郷野 梨夏
14:40 ~ 15:20	下水処理場におけるN ₂ O排出量削減技術に関する技術資料	資源循環研究部 研究員 石田 健
休憩		
15:30 ~ 15:55	下水道事業におけるディマンド・レスポンスの活用～インセンティブ型DRを中心として～	研究第一部 研究員 河野 佑太
15:55 ~ 16:35	大規模停電時における下水処理場のレジリエンス向上に関する技術資料	研究第一部 研究員 古屋 勇治
16:35 ~ 17:00	下水道における情報セキュリティと制御セキュリティの考え方に関する自主研究	研究第一部 研究員 古屋 勇治
17:00 ~ 17:10	審査証明の活用	技術評価部 副部長 中田 逸夫
17:10 ~ 17:15	閉会挨拶	下水道機構

技術サロン

令和6年3月～6月に技術サロンを開催し、全国から多くの方々に参加していただきました。第426回では横須賀市経営企画部デジタル・ガバメント推進室課長補佐の太田耕平氏が「横須賀市における生成AIの活用」について、第427回では東京都下水道局計画調整部再構築・浸水対策推進担当課長の阿部京氏が「東京都豪雨対策基本方針(改定)」について、第428回では横浜市下水道河川局マネジメント推進課国際・技術開発担当課長の西高幸作氏が「横浜市下水道事業における国際協力・国際交流」について紹介しました。

第426回については会場・WEB併用、第427回と第428回についてはウェビナー方式で実施しました。講演内容については、本誌「講演ダイジェスト」コーナーで紹介しています。また、第429回の技術サロンの内容は下水道機構情報41号(WEB版)にて掲載を予定しています。

